

# 大阪府工業指数2021年10月【速報】

## 毎月の生産・出荷・在庫の推移

### 1 概況

#### (1) 生産指数…95.9 前月比▲6.3% 2か月ぶりの低下(季節調整済指数)

業種別にみると、電気・情報通信機械工業、金属製品工業など 12 業種が低下し、化学工業、石油・石炭製品工業の 2 業種が上昇した。

品目別にみると、鉄道車両部品、無線通信装置(除. 移動通信装置)等が低下した。

また、前年同月比(原指数)は、▲3.1%と 8 か月ぶりの低下となった。

#### (2) 出荷指数…95.3 前月比▲0.1% 2か月ぶりの低下(季節調整済指数)

業種別にみると、金属製品工業、電気・情報通信機械工業など 10 業種が低下し、輸送機械工業、石油・石炭製品工業など 4 業種が上昇した。

品目別にみると、鉄道車両部品、無線通信装置(除. 移動通信装置)等が低下した。

また、前年同月比(原指数)は、▲5.2%と 7 か月ぶりの低下となった。

#### (3) 在庫指数…97.0 前月比 0.5% 2か月連続の上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、鉄鋼・非鉄金属工業、化学工業など 6 業種が上昇し、輸送機械工業、汎用・業務用機械工業など 7 業種が低下した。

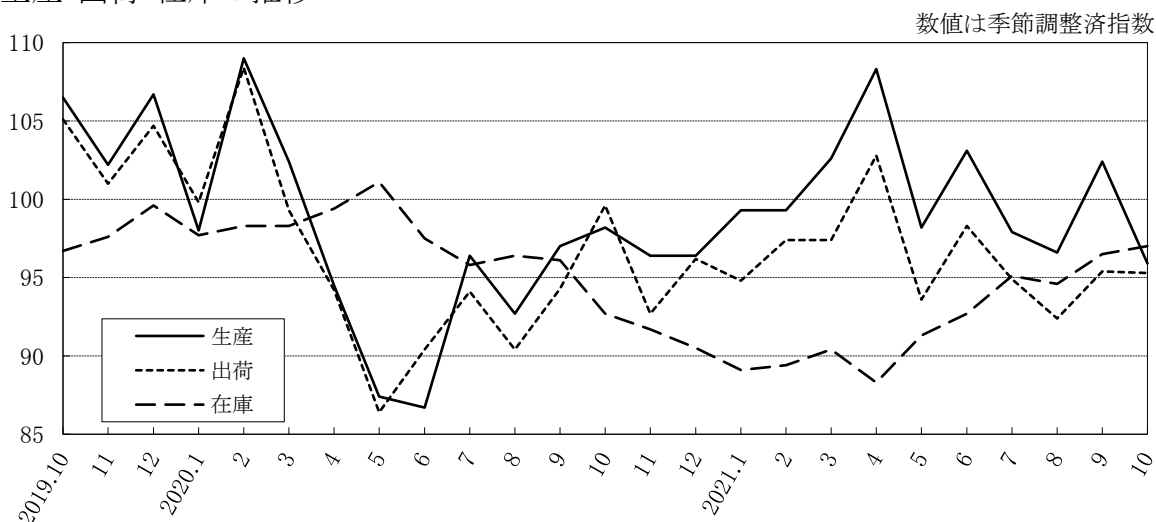
品目別にみると、乾電池、鉄鋼切断品等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、4.6%と 2 か月連続の上昇となった。

2015年=100

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
生 産	2021年 9月	102.4	6.0	101.7	4.6
	2021年 10月	95.9	▲ 6.3	99.5	▲ 3.1
出 荷	2021年 9月	95.4	3.2	96.1	0.2
	2021年 10月	95.3	▲ 0.1	96.7	▲ 5.2
在 庫	2021年 9月	96.5	2.0	95.7	0.4
	2021年 10月	97.0	0.5	96.8	4.6

### 生産・出荷・在庫の推移



## 2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産

前月比

▲ 6.3%

上昇 2業種  
低下 12業種  
横ばい 0業種

計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	化学工業	0.350	1.7	医薬品、界面活性剤
	石油・石炭製品工業	X	X	ガソリン、灯油
	その他の上昇した品目			小型乗用車【輸送機械工業】、ビール・発泡酒【食料品工業】
低下	電気・情報通信機械工業	▲1.661	▲12.7	無線通信装置(除. 移動通信装置)、セパレート形エアコン(室外)
	金属製品工業	▲0.972	▲12.0	飲料用アルミニウム缶、橋りょう
	生産用機械工業	▲0.833	▲6.8	超硬工具、フラットパネル・ディスプレイ製造装置
	輸送機械工業	▲0.743	▲14.2	鉄道車両部品、鉄道車両
	その他工業	X	X	ゴムベルト、マーキングペン
	電子部品・デバイス工業	▲0.463	▲18.0	アクティブ型液晶パネル
	食料品工業	▲0.358	▲4.3	ウイスキー、チョコレート
	プラスチック製品工業	▲0.187	▲4.7	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製フィルム・シート
	窯業・土石製品工業	▲0.108	▲4.6	無アルカリガラス基板、生コンクリート
	汎用・業務用機械工業	▲0.099	▲1.4	ポンプ、汎用内燃機関
	鉄鋼・非鉄金属工業	▲0.023	▲0.3	アルミニウムはく、鋳鉄管
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.008	▲0.6	段ボール原紙
その他の低下した品目			アンモニア【化学工業】、産業用アルミニウム製品【金属製品工業】	

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	小型乗用車	輸送機械工業
	2	医薬品	化学工業
	3	ビール・発泡酒	食料品工業
	4	シャシー・車体部品	輸送機械工業
	5	工業用計測制御機器	電気・情報通信機械工業
	6	ベンディングマシン	生産用機械工業
	7	化学機械	生産用機械工業
	8	アーク溶接機	電気・情報通信機械工業
	9	ガソリン	石油・石炭製品工業
	10	電気溶接棒	金属製品工業
低下	1	鉄道車両部品	輸送機械工業
	2	無線通信装置(除. 移動通信装置)	電気・情報通信機械工業
	3	超硬工具	生産用機械工業
	4	アンモニア	化学工業
	5	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	6	セパレート形エアコン(室外)	電気・情報通信機械工業
	7	ゴムベルト	その他工業
	8	飲料用アルミニウム缶	金属製品工業
	9	橋りょう	金属製品工業
	10	鉄道車両	輸送機械工業

## (2)出荷

前月比

▲ 0.1%

上昇 4業種  
 低下 10業種  
 横ばい 0業種

計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	輸送機械工業	1.116	15.5	小型乗用車、シャシー・車体部品
	石油・石炭製品工業	X	X	灯油、ガソリン
	汎用・業務用機械工業	0.292	4.4	チリングユニット、冷凍・冷蔵ユニット(除. 輸送機械用)
	化学工業	0.028	0.2	医薬品、パラキシレン
	その他の上昇した品目			ビール・発泡酒【食料品工業】、セパレート形エアコン(室外)【電気・情報通信機械工業】
低下	金属製品工業	▲0.755	▲8.5	橋りょう、飲料用アルミニウム缶
	電気・情報通信機械工業	▲0.593	▲6.6	無線通信装置(除. 移動通信装置)、標準変圧器
	その他工業	X	X	ゴムベルト、マーキングペン
	生産用機械工業	▲0.106	▲1.0	超硬工具、プラスチック加工機械
	鉄鋼・非鉄金属工業	▲0.084	▲0.7	銅荒引線、普通鋼H形鋼
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.060	▲4.4	段ボール原紙
	プラスチック製品工業	▲0.058	▲1.5	プラスチック製容器(中空成形)、プラスチック製フィルム・シート
	食料品工業	▲0.055	▲0.7	新ジャンルビール、ウイスキー
	窯業・土石製品工業	▲0.019	▲1.0	無アルカリガラス基板、生コンクリート
	電子部品・デバイス工業	▲0.004	▲0.9	電子回路基板
その他の低下した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、鉄道車両【輸送機械工業】	

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

## (3)在庫

前月比

0.5%

上昇 6業種  
 低下 7業種  
 横ばい 0業種

計 13業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	鉄鋼・非鉄金属工業	0.711	3.2	鉄鋼切断品、銅荒引線
	化学工業	0.669	4.4	界面活性剤、ポリプロピレン
	生産用機械工業	0.242	12.3	装輪式トラクタ
	石油・石炭製品工業	X	X	重油、ジェット燃料油
	窯業・土石製品工業	0.097	8.2	無アルカリガラス基板、板ガラス
	パルプ・紙・紙加工品工業	0.072	4.2	雑板紙
	その他の上昇した品目			乾電池【電気・情報通信機械工業】、産業用アルミニウム製品【金属製品工業】
低下	輸送機械工業	▲0.783	▲24.6	小型乗用車
	汎用・業務用機械工業	▲0.513	▲4.6	汎用内燃機関、パッケージ形エアコン
	電気・情報通信機械工業	▲0.303	▲2.1	セパレート形エアコン(室外)、LED器具(除. 自動車用)
	プラスチック製品工業	▲0.179	▲4.8	プラスチック製フィルム・シート、プラスチック製容器(中空成形)
	食料品工業	▲0.169	▲3.9	ハム・ソーセージ
	金属製品工業	▲0.128	▲1.2	飲料用アルミニウム缶、ワイヤロープ
	その他工業	X	X	金属製家具、繊維板・パーティクルボード
	その他の低下した品目			鋼半製品【鉄鋼・非鉄金属工業】、陸上移動通信装置【電気・情報通信機械工業】

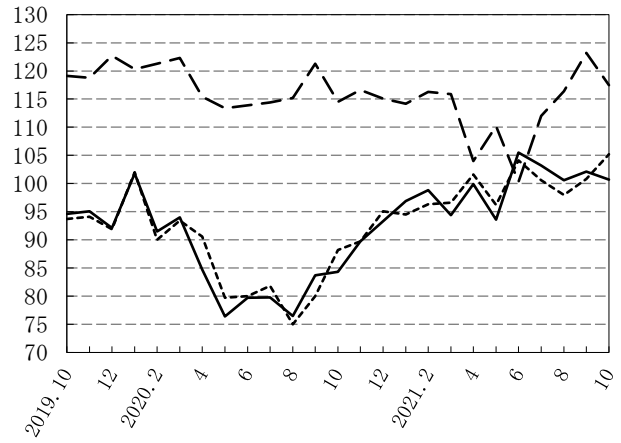
注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

### 3 業種分類別の推移

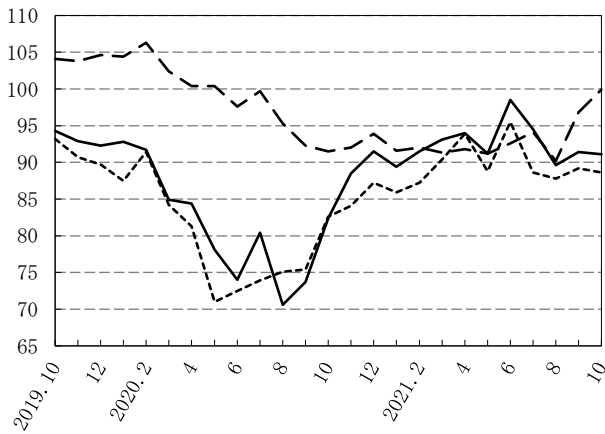
数値は季節調整済指数  
2015年=100

生産 ————  
出荷 .....  
在庫 - - - - -

汎用・業務用機械工業



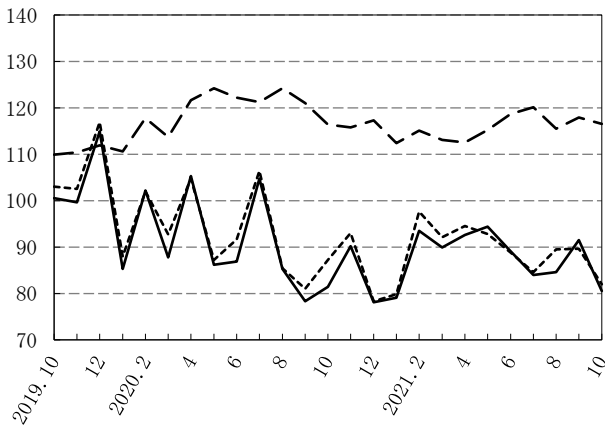
鉄鋼・非鉄金属工業



電子部品・デバイス工業



金属製品工業



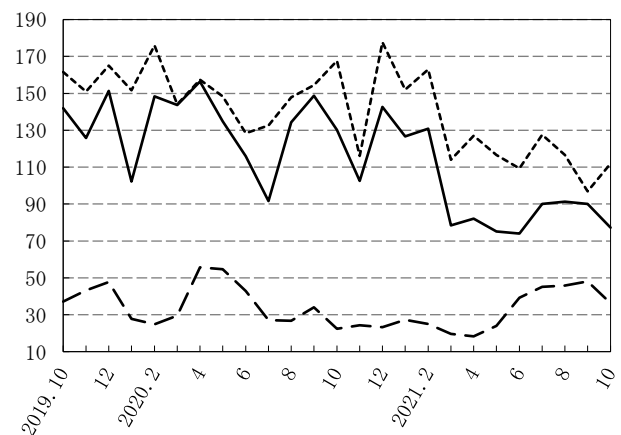
電気・情報通信機械工業



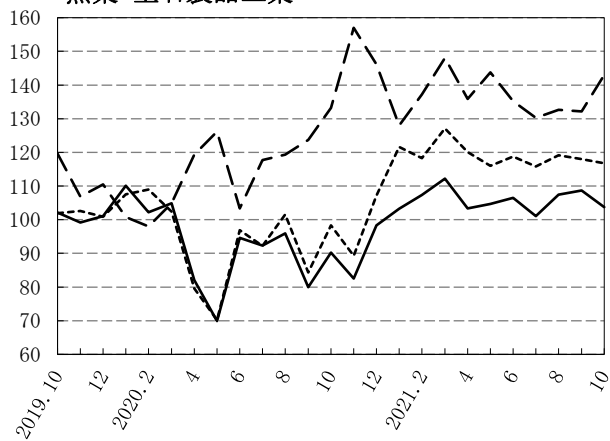
生産用機械工業



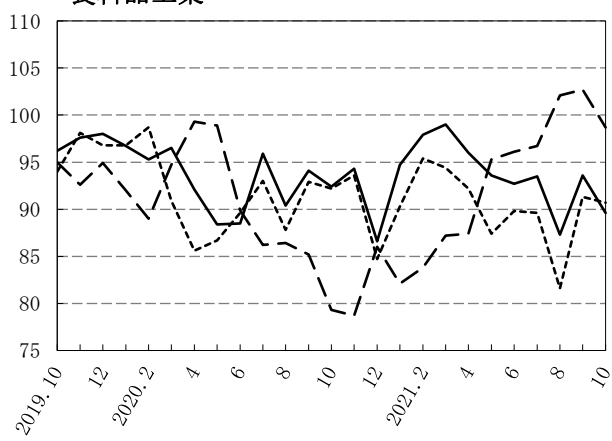
輸送機械工業



窯業・土石製品工業



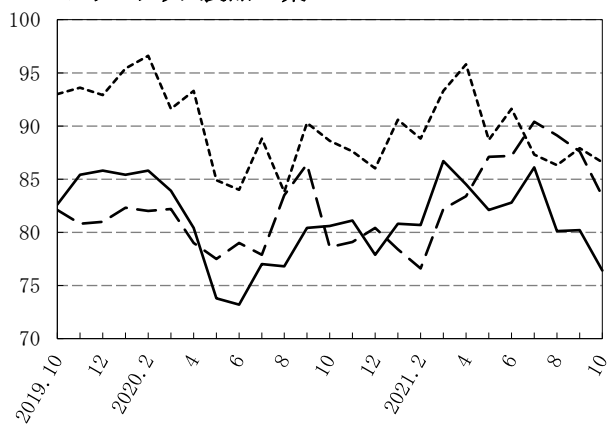
食料品工業



化学工業



プラスチック製品工業



パルプ・紙・紙加工品工業



注:「石油・石炭製品工業」「その他工業」は、秘匿に該当するため、掲載していません。

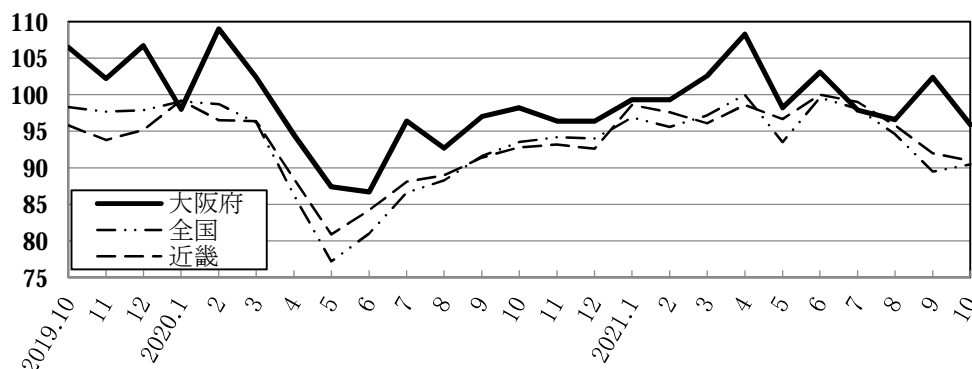
## 4 全国・近畿の状況(速報)

2015年=100

	大阪府		全国		近畿	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	95.9	▲ 6.3	90.5	1.1	91.0	▲ 1.1
出荷	95.3	▲ 0.1	88.9	2.0	88.5	0.5
在庫	97.0	0.5	98.9	0.8	102.5	1.1

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの

生産指数の推移



### 1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、**2015年(平成27年)**です。

**2015年(平成27年)**基準の指数値は、平成**31年**1月速報(**2019年3月29日**公表)から公表しています。

### 2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。「X」…… 秘匿に該当することを示す。

### 3 年間補正

毎月の確報値の公表後に月別の実数値(経済産業省生産動態統計調査などの指数値の計算に利用するデータ)が補正されたため、**2019年**の年間補正を行いました。

補正後の指数値は、**2020年6月速報(2020年8月31日**公表)から公表しています。

**2020年**1月以降の指数値についても、**2020年**の年間補正により変更される場合があります。

### 4 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など**1年**間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

### 5 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/iip/>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 情報企画グループ 工業指数担当 TEL:06(6210)9195(直通)